

2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月4日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 文則

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 2020年8月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,418	6.3	232		216		164	
2020年3月期第1四半期	16,381	6.3	514		441		290	

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 810百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 401百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	5.55	
2020年3月期第1四半期	9.77	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	104,060	43,269	41.6
2020年3月期	103,835	43,352	41.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 43,269百万円 2020年3月期 43,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		30.00	30.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	80,000	10.9	2,500	18.5	2,200	23.4	1,700	0.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	29,789,122 株	2020年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	183,414 株	2020年3月期	183,355 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	29,605,736 株	2020年3月期1Q	29,733,841 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2021年3月期1Q 177,300株、2020年3月期 177,300株)が含まれております。また、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年3月期1Q 177,300株、2020年3月期1Q 株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(セグメント情報等).....	8

※ (別添資料) 2021年3月期 [2020年度] 第1四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、国内外において、新型コロナウイルス感染拡大により経済活動に大幅な収縮が生じ、投資に対する慎重姿勢が強まったことから、総じて厳しい状況となりましたが、一方、半導体製造装置関連の投資は堅調に推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては174億18百万円(前年同四半期比6.3%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は2億32百万円(前年同四半期は営業損失5億14百万円)、経常利益は2億16百万円(前年同四半期は経常損失4億41百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億64百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億90百万円)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、航空宇宙部門は増加したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、モーションコントロール機器部門及びプリンタシステム部門が減少し、売上高は56億56百万円(前年同四半期比13.4%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少はあったものの、航空宇宙部門での新規案件の費用増が収束しつつあり、収益が改善したこと等により、営業損失は2億1百万円(前年同四半期は営業損失7億11百万円)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、クリーン搬送機器部門での増加により、売上高は82億25百万円(前年同四半期比34.3%増)となりました。損益面につきましては、売上高の増加等により、営業利益は3億79百万円(前年同四半期比442.2%増)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、売上高は35億35百万円(前年同四半期比5.0%減)となりました。損益面につきましては、売上高の減少等により、営業利益は61百万円(前年同四半期比61.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,040億60百万円となり、前連結会計年度末より2億25百万円増加いたしました。これは、主としてたな卸資産が27億1百万円、現金及び預金が23億71百万円それぞれ増加したこと、受取手形及び売掛金が50億19百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は607億91百万円となり、前連結会計年度末より3億8百万円増加いたしました。これは、主として借入金が増加した21億24百万円、支払手形及び買掛金が7億88百万円、未払法人税等が4億54百万円、受注損失引当金が2億72百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は432億69百万円となり、前連結会計年度末より83百万円減少いたしました。これは、配当金の支払等により利益剰余金が7億29百万円、為替換算調整勘定が1億77百万円それぞれ減少したこと、その他有価証券評価差額金が8億13百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、世界的な経済活動の縮小状態が続くと予想されます。国内においても、企業活動の停滞や企業収益の低下等により民間設備投資の慎重姿勢は続くと考えられ、先行きは不透明な状況で推移すると見られます。

モーション機器事業は、新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、モーションコントロール機器部門の産業機械向け機器等が停滞すると想定しております。

パワーエレクトロニクス機器事業は、新型コロナウイルス感染拡大による自動車業界の低迷を受け、関連業界（鉄鋼、化学等）の顧客投資が縮小傾向にあり、振動機器部門が影響を受けると想定しております。

サポート&エンジニアリング事業は、病院向け搬送工事が減少すると想定しております。

上記の見通しを踏まえた2021年3月期の通期連結業績予想は、次のとおりであります。

連結業績の見通し

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2021年3月期通期連結業績予想	80,000	2,500	2,200	1,700
2020年3月期通期連結業績実績（参考）	89,757	3,068	2,872	1,688
増減率	△10.9%	△18.5%	△23.4%	0.7%

(配当の状況)

当社は、配当につきましては継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、株主の皆様への利益と、企業体質の強化及び今後の事業展開のための内部留保の充実、先行きの収益状況を勘案して利益配分を決定することとしております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、今後も厳しい経営環境が続くことが予想されることから、財務基盤の安定化や今後の成長投資に備えるため、2021年3月期の期末配当については、前期実績の1株当たり30円から10円減配し、1株当たり20円とする予定です。

(注) 業績予想等は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,622	9,994
受取手形及び売掛金	30,287	25,268
商品及び製品	1,295	1,427
仕掛品	9,554	11,156
原材料及び貯蔵品	7,610	8,578
その他	781	549
貸倒引当金	△62	△67
流動資産合計	57,090	56,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,623	11,605
土地	14,602	14,565
その他(純額)	5,436	5,344
有形固定資産合計	31,662	31,515
無形固定資産	3,160	2,988
投資その他の資産		
投資有価証券	7,900	9,041
その他	4,267	3,858
貸倒引当金	△246	△249
投資その他の資産合計	11,921	12,650
固定資産合計	46,744	47,154
資産合計	103,835	104,060

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,777	17,988
短期借入金	7,440	10,685
1年内返済予定の長期借入金	2,673	2,585
未払法人税等	772	317
製品保証引当金	154	156
受注損失引当金	1,801	1,529
その他	10,636	10,496
流動負債合計	42,255	43,759
固定負債		
長期借入金	11,650	10,617
役員退職慰労引当金	111	111
環境対策引当金	302	298
退職給付に係る負債	3,553	3,435
その他	2,609	2,570
固定負債合計	18,227	17,032
負債合計	60,482	60,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	26,223	25,494
自己株式	△207	△207
株主資本合計	36,625	35,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,900	3,714
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	316	139
退職給付に係る調整累計額	△403	△394
その他の包括利益累計額合計	6,726	7,372
純資産合計	43,352	43,269
負債純資産合計	103,835	104,060

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	16,381	17,418
売上原価	13,316	13,950
売上総利益	3,064	3,467
販売費及び一般管理費	3,579	3,234
営業利益又は営業損失(△)	△514	232
営業外収益		
受取利息及び配当金	120	101
その他	22	25
営業外収益合計	143	126
営業外費用		
支払利息	35	38
事務所移転費用	0	40
その他	34	64
営業外費用合計	69	143
経常利益又は経常損失(△)	△441	216
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△441	216
法人税等	△150	51
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△290	164
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△290	164

四半期連結包括利益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△290	164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△166	813
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	15	△177
退職給付に係る調整額	37	9
その他の包括利益合計	△111	645
四半期包括利益	△401	810
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△401	810
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,534	6,124	3,721	16,381	—	16,381
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42	207	956	1,206	△1,206	—
計	6,577	6,331	4,678	17,587	△1,206	16,381
セグメント利益又は損失(△)	△711	69	157	△483	△31	△514

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,656	8,225	3,535	17,418	—	17,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	220	856	1,112	△1,112	—
計	5,692	8,446	4,391	18,530	△1,112	17,418
セグメント利益又は損失(△)	△201	379	61	239	△6	232

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2021年3月期(2020年度) 第1四半期決算補足説明資料(連結)

2020年8月4日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2019年度	2020年度	前年同期比増減	
		第1四半期(A)	第1四半期(B)	(B) - (A)	増減率
売上高		16,381	17,418	1,037	6.3 %
営業利益	(%)	3.1%	1.3%	4.4%	-
		514	232	747	-
経常利益	(%)	2.7%	1.2%	3.9%	-
		441	216	657	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	1.8%	0.9%	2.7%	-
		290	164	454	-

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2019年度	2020年度	前年同期比増減	
		第1四半期(A)	第1四半期(B)	(B) - (A)	増減率
モーション機器	売上高	6,534	5,656	878	13.4 %
	営業利益	711	201	509	-
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	6,124	8,225	2,101	34.3 %
	営業利益	69	379	309	442.2 %
サポート& エンジニアリング	売上高	3,721	3,535	186	5.0 %
	営業利益	157	61	96	61.1 %
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	31	6	24	-
合計	売上高	16,381	17,418	1,037	6.3 %
	営業利益	514	232	747	-

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期(A)	2020年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	5,805	6,863	1,057	18.2 %
パワーエレクトロニクス機器	6,422	7,642	1,219	19.0 %
サポート&エンジニアリング	5,872	5,790	81	1.4 %
合計	18,101	20,296	2,195	12.1 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期(A)	2020年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	26,267	26,637	369	1.4 %
パワーエレクトロニクス機器	21,516	20,279	1,236	5.7 %
サポート&エンジニアリング	9,709	10,840	1,131	11.7 %
合計	57,493	57,757	264	0.5 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期(A)	2020年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
海外売上高	2,952	3,848	895	30.3 %
海外売上高比率(%)	18.0%	22.1%	4.1%	

4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2019年度 第1四半期(A)	2020年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
設備投資	805	558	246	30.7 %
減価償却費	693	787	94	13.6 %
研究開発費	788	612	176	22.3 %